

ひろば



※よいところを見つけ、伝え合おう ～さらに「つながり」を大切に～※

7月20日(水)オンライン終業式

1学期の終業式も、オンラインで実施。天気が良かったので、学校花壇からお届け。後から、「お天気予報のレポートみたいでした。」と職員の感想。音質にも問題がなかった様ですので、これから工夫して実施できそうです(#^#)



本校児童の「学力向上」に向けて・・・

7月20日発行の「学校だより」では、次のことをお伝えしました。

「見えない学力」こそ、最もつけさせたい「力」です

「学力向上」という言葉は、国語や算数等「点数」を上げることだと「見える学力」だけがクローズアップされがちです。しかし、「学力」は「点数」だけで決まりません。相手を思いやる行動をしたり、自分の考えを相手に伝えるなどの「コミュニケーション能力」、困難なことにもあきらめずに取り組む「チャレンジする力」等の「見えない学力」が大切であり、むしろ、子どもたちの10年後、20年後を考えたとき、これらの「見えない学力」の方が重要だと考えます。

大阪市立大空小学校初代校長、木村泰子先生は「見えない学力」には「4つの力」が必要だと話しています。**人を大切にする力・自分の考えを持つ力・自分を表現する力・チャレンジする力**

「あいさつをしましょう」「思いやりの心をもって、人に接しましょう」「自分の考えや気持ちを自分の言葉で伝えましょう」「苦手なことにもあきらめずにチャレンジしましょう」等、子どもたちは、学校生活のあらゆる場面でこれらのメッセージを伝えられています。

1学期は、「あいさつをしよう」「ろうかをおぼえよう」の2つについて、児童会が中心となって取り組みました。あいさつをする子やろうかを歩く子が増えてきています。昨年度の1学期と比較し、校内でけがをした件数が減っています。また、算数の少人数指導において、5、6年生の子どもたちの90%超が、「難しい問題にもチャレンジしている」という問いに対し、肯定的な回答をしています。津田小学校では、これからも「見えない学力」の向上をめざし、取り組んでまいります。ご家庭においても、是非、意識していただきますよう、よろしくお願いいたします。

1学期末に行った「校内アンケート」について、子どもたちの「意識」です。(5月→1学期末)

(◎→1%以上あがったもの ○→1%未満あがったもの ▼→さがったもの)

【学習規律】

- ・チャイム着席できている 96.6% → 97.4% ○
- ・よい姿勢で、学習できている 77.1% → 82.5% ◎
- ・進んで発表できている 87.8% → 85.6% ▼

【生徒指導】

・自分にはよいところがある	89.7%	→	91.2%	◎
・学校は楽しい	91.2%	→	91.2%	-
・夢・目標がある	89.2%	→	89.3%	○
・地域・社会のために考える	84.0%	→	84.8%	○
・あいさつができています	89.7%	→	88.4%	▼
・落ち着いた雰囲気である	93.1%	→	92.7%	▼
・家で学習している	89.4%	→	88.7%	▼
・家で30分以上読書する	58.8%	→	46.2%	▼
・正しくないことは断る	93.3%	→	93.8%	○
・気持ちをはっきり伝えられる	89.6%	→	89.9%	○
・勉強が将来の役に立つと思う	データ無	→	93.8%	-

保健室の先生より

1学期間のけがなどの外科での来室数の比較

・昨年度 743件

・**今年度 486件**

昨年度より257件も減りました!

この数値からも、学校全体が落ち着いていることがわかります(#^#)

【算数（少人数指導）】（5・6年）

・算数が得意である	64.8%	→	72.9%	◎
・算数の学習が楽しい	78.8%	→	85.3%	◎
・内容を理解している	84.9%	→	89.8%	◎
・立式し、解答できる	81.7%	→	92.6%	◎
・話し合いで自分の考えを伝えられる	73.6%	→	87.3%	◎
・図・言葉・式で説明できる	69.0%	→	84.4%	◎
・難しい問題に諦めず取り組める	85.8%	→	95.2%	◎



5月より下がっているものもありますが、学校全体として、子どもたちが落ち着いた雰囲気です。学習や学校生活に取り組んでいることがわかります。生徒指導に関することでは、90%以上の子どもが「自分にはよいところがある」と感じており、また、「勉強が将来の役に立つと思う」と学習に対して前向きに捉えています。さらに、高学年の算数の学習においては、加配教員とともに、習熟度別授業を中心に実施していることから、算数が苦手な児童も「安心して質問したり、話し合いができています。」と子どもたちの声が聞こえています。

◎**落ち着いた中で、学習に取り組める**

◎**自己肯定感が高い**

◎**学習することに対し、前向きである**

◎**難しいことにも、諦めずに取り組める**

子どもたちの意識の高まりが、津田小学校全体の良い雰囲気につながっていることは、間違いありません。様々な取組を通して、さらに子どもたち一人ひとりの「がんばる気持ち」を高めてまいります！保護者の皆様、地域の皆様、子どもたちに励ましのお言葉をお願いします！

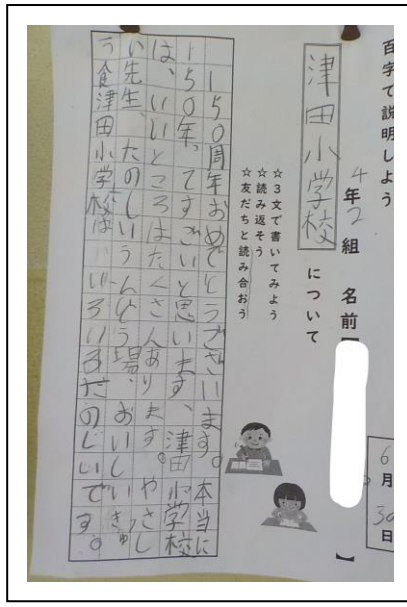
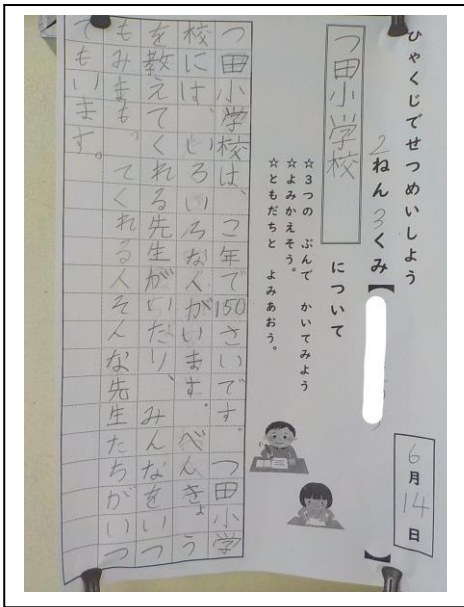
【うれしい話】(#^#)

枚方市教育委員会の教育指導課担当者より、大阪府実施の「すくすくテスト」で、6年生の教科横断型の問題（応用問題）の正答率が、昨年度5年生で受検したときよりも大幅に上がり、府からも「津田小はどのような取組をしているのか」と問い合わせがあったと連絡がありました。これに対し、「これまでの本校教職員の1つ1つの取組が、子どもたちの「学習への意識」を高めたからです。」と返答しました。

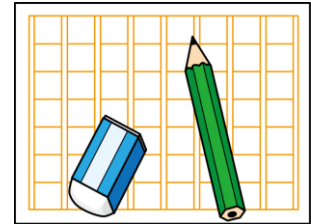
昨年度から、このような取組をすすめています♪ 一部、ご紹介します。

①昨年度の途中から「100字作文」を実施。

毎月、テーマを与えて、自由に記述します。情緒的に書く子もいれば、説明文のように書く子も。自由度が高いので、「書くこと」が苦手な子には、担任が個別に指導しています。



職員室前に掲示しています。子どもたちが、みんなの作品を読んでいます。ふだん、友だちがどんなことを感じているか読むのも、楽しいものです。子どもたちは、文を書くことに慣れてきています。



②「計算週間」を設定し、「たしかめ計算テスト」を実施。

6年生たしかめ計算テスト 6年 組 番 名前

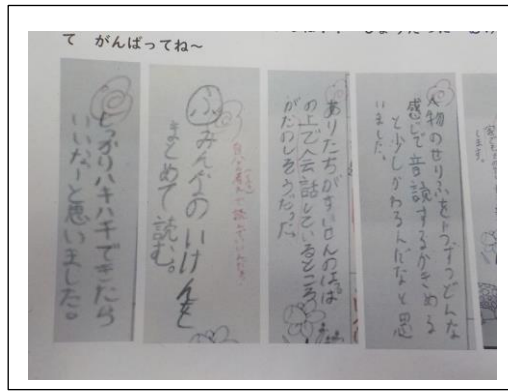
① $6+7=$	⑬ $287 \div 39=$
② $9-8+5=$	⑭ $41.4 \div 18=$
③ $52+2=$	⑮ $0.92 \times 65=$
④ $70+20=$	⑯ $1\frac{1}{4} - \frac{3}{4}=$
⑤ $39-4=$	⑰ $1\frac{1}{2} + \frac{1}{2}=$
⑥ $26-7=$	⑱ $0.4 \times 0.2=$
⑦ $89+45=$	⑲ $0.2 \times 4.53 + 3.47 \times 0.2=$
⑧ $125-47=$	⑳ $1.1 \div 4.4=$
⑨ $7 \times 4=$	㉑ $2.4 \div 0.04=$
⑩ $4m30cm - 3m20cm=$	㉒ $0.7 \times 0.04=$
⑪ $345+387=$	㉓ $\frac{8}{9} - \frac{5}{6}=$
⑫ $68 \times 7=$	㉔ $\frac{7}{8} + \frac{1}{6}=$
⑬ $\frac{1}{15} + \frac{2}{15}=$	㉕ $\frac{1}{2} - \frac{1}{3}=$
⑭ $256 \times 64=$	㉖ $0.5 \frac{1}{2}=$
⑮ $47 \div 9=$	㉗ $\frac{1}{2} \cdot 0.25=$

30

学年に応じて、問題は変更しますが、同じ問題を繰り返し行うことで、計算の仕方等を覚えていきます。同じ問題を何度もくりかえすことで、子どもたちは安心して、問題に取り組んでいます。



③まずは、自分で考える。そして、次の学びにつながる「ふりかえり」を実施。



途中まででもいいから、「とにかく書いてみる。」を続けていくうちに、子どもたちは書くコツをつかんできています。

④読書活動の充実 … 図書館から本を借りています。たくさんの本に親しんでいます。



子どもたちにとって、難しいことや大変だと思えることがあると思います。しかし、これからの長い人生の中で、様々な困難や課題に直面します。これらに対し、「あきらめない心」「解決する方法を模索する力」等を、毎日の授業や学校行事を通して培っているところです (#^^#)